

## ★最終選考

<応用化学課程>

日 程	10月27日(土) 午前
プログラム	課題提示・レポート作成
ね ら い	理数系の基礎学力を前提として、現象に対する観察力、課題適応能力、問題解決能力、論理的思考能力、創造性をみる。また、自然科学に対する興味・関心、自然・人間・社会への関心や洞察力をみる。
要 約	<p>課題は全3問から成り、高校で学習した理科、数学、英語の基礎学力に基づいて解答できるものである。</p> <p>課題Ⅰでは、高分子の基礎知識を問うとともに分子量の概念に関する理解力を試し、さらに物質の濃度に関連する基本問題とともに実験誤差に関する考えを論述させることで、資料読解力、論理的思考能力、ならびに創造性を評価した。</p> <p>課題Ⅱでは、結晶構造に関連する資料に基づき、分子結晶やイオン結晶の基礎的な知識を問う問題を出題し、高校までの化学の基礎学力が備わっているかを評価した。さらに、結晶構造を決定する要因を説明した文章やそれに関連したグラフを提示し、グラフを記述する関数の取り扱いが可能かを確認する問題を出題し、高校までの数学の基礎学力に加え、データの解析力、論理的思考力、問題解決能力を評価した。</p> <p>課題Ⅲでは、有機合成化学実験に関する英文を提示し、英文理解力、有機化学ならびに合成化学実験に関する基礎知識、計算能力に加え、化学物質を精製するための実験を構築する能力を試すことで課題適応能力を評価するとともに、現象に対する観察力・洞察力も評価した。</p>

日 程	10月27日(土) 午後
プログラム	面接
ね ら い	基礎学力、目的意識、自主性、適性などをみる。
要 約	<p>志望動機その他、化学と物理に関する基礎的な質問を行い、基礎学力、意欲、論理性などを含めた能力を評価した。(面接時間は1人15分程度。)</p>